

# 1年生・美術科学習課題

## 《課題Ⅰ》

### 【色の感情効果】—自分の感情（気持ち）を色で表す—

プリントの絵は、フィンセント・ファン・ゴッホの作品「ひまわり」の下書きです。実物の作品の色にこだわらず、今の自分の感情（気持ち）を言葉と色で表現しよう。

※水彩絵の具、色鉛筆など自由に使う。

（プリントは、2枚配布します。練習用1枚、提出用1枚です。）

## 《課題Ⅱ》

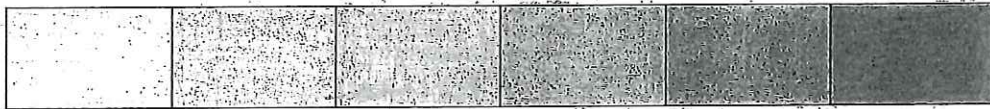
### 【鉛筆デッサン】—愛着のあるくつを描く—

（ズックが無ければ、どんな履き物でもよい。）

#### ①明暗を調子で表す（グレースケールをつくる）

光の当たり具合で明るい部分と暗い部分ができる。この明暗を鉛筆の濃淡（調子）で表すことで立体感を表現できる。明るい調子から暗い調子にいたるまでを、無彩色（白・黒・灰色）で段階的に表したものをグレースケールという。

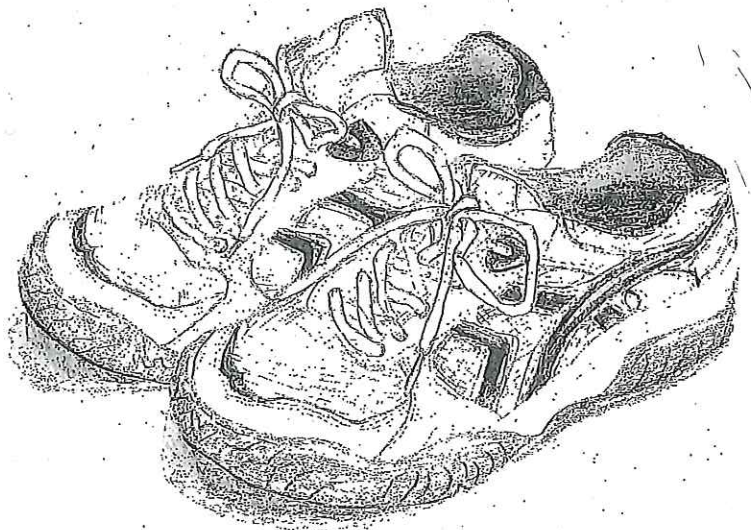
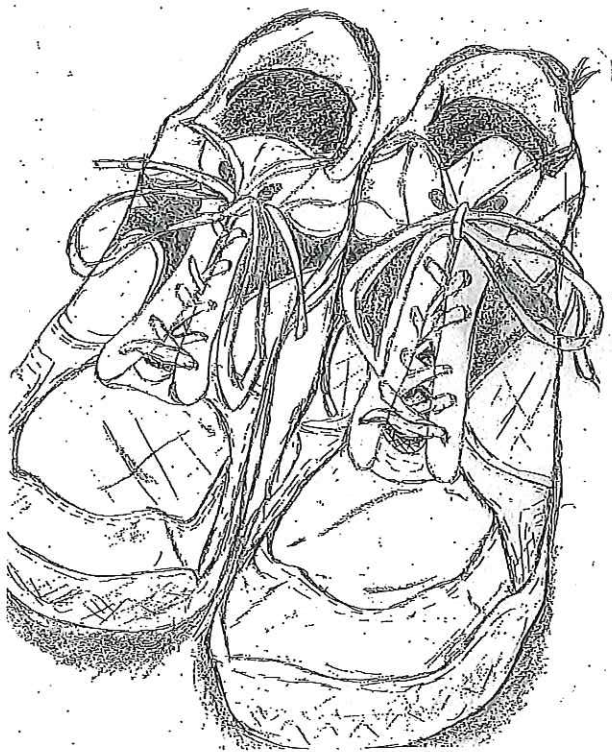
画用紙の6つの部屋を6段階に変化する調子を表現しよう。

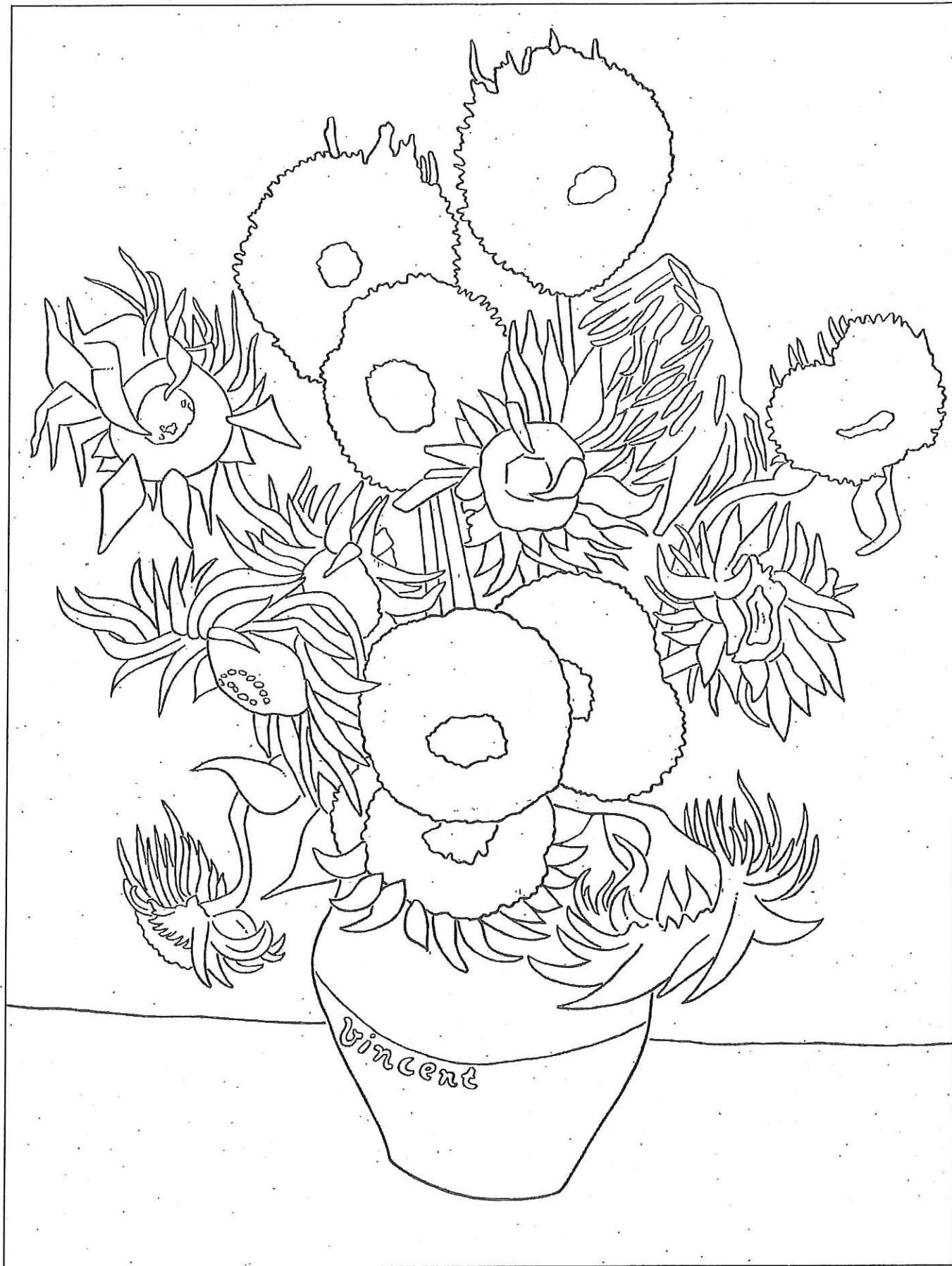


#### ②愛着のあるくつを描く

画用紙に、できるだけ大きく表現しよう。多少はみ出してもよい。

画面は、縦長・横長のどちらでもよい。





《課題Ⅰ》

【色の感情効果】—自分の感情（気持ち）を色で表す—  
感情は「」です。

年 組 番 氏名